

平成30年度 事業報告書

本県における女性と社会に関わる諸問題の解決と男女共同参画社会の実現に寄与するため、県民の総合的な活動交流拠点施設である「福岡県男女共同参画センター」（愛称：あすばる）の機能を発揮し、次の事業を実施した。

1 情報・調査事業

(1) 図書等の収集

- ① 男女共同参画社会づくりのための県民の学習活動や、男女共同参画行政関係機関等の情報収集活動を支援するために、図書、雑誌、DVD等関係資料を収集した。
- ② 県民の男女共同参画社会づくりに関連する情報収集の手段として、インターネット端末を設置している。
- ③ 利用者の関心と理解を深めるため、ライブラリー内の図書を利用した子ども読み聞かせ会を開催したほか、男女共同参画に関するテーマを設けた企画展示により関連情報や収集図書の紹介を行った。

【年間利用数】	入館者数	54,611人	〔前年度 53,948人〕
	貸出利用者数	3,911人	〔前年度 3,785人〕
	貸出数	10,839冊	〔前年度 10,030冊〕
【蔵書数】	一般図書 (37,078冊)	雑誌等 (128誌)	新聞 (4紙)
	DVD等 (891本)	行政資料 (4,062点)	
【企画展示】	実施回数	7回	〔前年度 4回〕
	1月～4月	「イチからまなぶ 男女共同参画 きほんのキ」	
	5月～9月	「知ってるようで知らない？セクハラ」(緊急特集)	
	6月～9月	「毎日の『いただきます』を大切に 夏・料理特集」	
	9月～12月	「緊急特集 今こそ!!みんなで防災宣言」	
	10月～12月	「どうして私たちは輝けないのだろう」	
	11月～2月	「絵本ではじめる男女共同参画 みんなちがってみんないい」	
	1月～3月	「ほっこり。冬のメンタルケア&ヘルスケア」	

(2) 情報誌紙の作成・発行

- ・あすばる～ん 年4回(累計32,000部)
- ・あすばる定期便 年6回(累計41,000部)
- ・県内の地銀(福岡、西日本シティ、筑邦、北九州)、全信用金庫の全店舗であすばる～んを配架した。

【あすばる～んの特集テーマ】

発行月	特集テーマ
「夏」号(7月3日発行)	まちをつくり、未来へつなぐ地域コミュニティのちから
「秋」号(10月10日発行)	非正規シングル女性のリアル～女性活躍社会のもとで～
「冬」号(1月11日発行)	あすばる男女共同参画フォーラム2018開催
「春」号(3月29日発行)	あすばるキャリアアップ・カレッジ「自分らしいリーダーシップ」で企業の未来を考える！

(3) ホームページ等による情報提供

男女共同参画社会づくりに向けた各種セミナー・事業の告知や実施結果、新刊図書や各種報告書・情報誌等をホームページで提供するとともに、メールマガジンやSNSでの情報発信を行った。また、市町村、地域団体、企業、教育機関等に対し紹介可能な講演講師やパネリストに関する情報をホームページで提供した。

年間訪問者数 123,132人〔前年度 170,092人〕

(4) 女性の活躍や男女共同参画推進の先駆者（ロールモデル）の発掘、紹介

県内の各分野で先駆的に活躍し、後に続く女性の目標となりうる人材や取組が参考となる人材について、情報誌紙及びホームページ等を通して紹介を行った。

・平成31年3月末現在掲載 330件〔前年度末 330件〕

(5) あすばるセミナー

情報誌「あすばる〜ん」の特集、ライブラリーの企画展示との連動企画として、非正規シングル女性にスポットを当て、その現状を理解し支援の輪を広げることを目的に、セミナーを開催した。

【実施状況】

- ①開催日 平成30年10月25日（木）
- ②テーマ 非正規シングル女性のリアル〜女性活躍社会のもとで〜
- ③内容 講演及びディスカッション
講師 野依智子さん（公立大学法人福岡女子大学教授・副学長）
ゲスト 菊池悦子さん（第1回日本女性学習財団未来大賞受賞者）
- ④参加人数 147人

2 相談支援事業

(1) 総合相談（電話相談・面接相談）

女性が抱える心と体、家庭、暮らし、就業等広範多岐にわたる相談に、電話及び面接により対応し、相談者自身が問題解決に向けて自己選択、自己決定していくよう支援した。また、他の行政機関等関係機関とも連携を図りながら相談ニーズに応えた。

相談時間（電話相談） 毎日9:00～17:00（8/13～15、年末年始を除く）
毎週金曜日【祝日を除く】は18:00～20:30も対応

・総合相談件数 4,166件〔前年度 4,387件〕
うち 電話相談 4,145件〔前年度 4,376件〕
面接相談 21件〔前年度 11件〕

(2) 専門相談

総合相談のうち、専門家の助言が必要なものについて、その問題に関する専門家からアドバイスをを行い、相談者自身がよりの確な自己決定が可能となるよう支援した。

・専門相談件数 127件〔前年度 143件〕
うち 法律 72件〔前年度 74件〕
こころの健康 16件〔前年度 22件〕
暴力に悩む女性 32件〔前年度 43件〕
女性就業援助 7件〔前年度 4件〕

(3) 相談ネットワークの推進

県内の各地域で女性関係の相談業務に関わる行政機関及びセンター等の相談員を対象として、隣接する女性相談所と連携して研修会等を開催し、相談ネットワークの推進を行った。

3 人材育成事業

(1) 行政職員のための男女共同参画セミナー

県内市町村等の職員を対象に、男女共同参画社会づくりに先導的に取り組む人材の養成を図るためのセミナーを実施した。また、県内市町村からの要請に応じて、市町村職員向けの研修に講師派遣等を行った。

【実施状況】

講座名	実施時期	回数	参加延人数
行政職員のための男女共同参画セミナー	平成30年6月～7月	4	336人〔前年度 387人〕

(2) 指導的地位で実践的に活躍する女性の人材育成

企業において今後責任のある立場で活躍する女性人材を育成することを目的に、企業幹部として求められる知識や実践力を身につけるため、専門的な講義及び実践的なワークで構成する研修会を開催した。また、7回の講座中、公開講座1回と成果報告会については、受講生以外の一般の方も参加できる形にし、県内企業等に広く参加を呼びかけた。

【実施状況】

講座名	実施時期	回数	参加企業数	参加人数
あすばるキャリアアップ・カレッジ	平成30年8月～2月	7	15社	17人 (受講生)
公開講座、成果報告会	公開講座 平成30年12月6日 成果報告会 平成31年2月15日	2	—	95人 39人

さらに、平成24年～29年度に実施してきた「ふくおか女性いきいき塾」の修了生向けのフォローアップ講座を開催し、併せて修了生間のネットワーク形成とリーダーの資質向上を促進した。

【実施状況】

講座内容	実施年月日	回数	参加人数
ファシリテーション	平成31年1月19日	1	18人〔前年度 45人〕

(3) 女性の活躍推進に向けた企業内研修の支援

県内の企業、団体等を対象に、女性の登用推進や働きやすい環境整備を進めるために実施する社内研修会等に講師を派遣した。

【実施状況】

事業名	実施回数	参加延人数
女性活躍推進に向けた企業内研修支援事業	26回〔前年度 31回〕	848人〔前年度 721人〕

(4) 大学における男女共同参画の取組支援

大学や短期大学における男女共同参画推進の取組を支援するため、インターンシップ学生やあすばる男女共同参画フォーラムへの学生ボランティア受け入れを行った。

(5) 災害（復興）・防災と男女共同参画に関する講師養成研修事業

男女共同参画の視点を踏まえた防災対策の県内各地域への普及を促進するため、特定非営利活動法人全国女性会館協議会との共催により、男女共同参画の視点をもった防災分野の指導者の育成を行う事業を実施した。

【実施状況】

講座名	実施年月日	回数	参加延人数
災害（復興）・防災と男女共同参画に関する講師養成研修	平成31年1月12日～13日	1	57人

4 社会参画環境整備事業

(1) あすばる男女共同参画フォーラム 2018

男女共同参画社会の実現に向けて、更なる県民活動の促進・交流及び意識啓発を図るため、関係機関とも連携し、「あすばる男女共同参画フォーラム 2018」を開催した。

【実施状況】

- ①開催日 平成30年11月24日（土）（プレイベント17日（土））
- ②会場 クローバープラザ センター棟全館
- ③参加人数 延べ3,469人〔前年度5,636人〕
内訳 17日1,418人（うちフォーラム・プレイベントのみ243人）
24日2,051人
- ④テーマ 「誰もが活躍できる社会に向けて一歩踏み出すために」
- ⑤内容
 - ・第17回福岡県男女共同参画表彰 表彰式
 - ・基調講演：「誰もが活躍できる社会に向けて一歩踏み出すために」
講師 名取はにわさん（元内閣府男女共同参画局長）
 - ・県民企画：15団体による講演会、ワークショップ等
 - ・ふるさと産直ふれあい市
- ⑥主催 福岡県、福岡県男女共同参画センター「あすばる」
福岡県男女共同参画推進連絡会議（ふくおか みらいねっと）

(2) 女性による元気な地域づくり応援事業

地域の男女共同参画団体と市町村との協働により、それぞれの地域が抱える課題を解決するため、

県内8地域（筑後市、小郡市、太宰府市、福津市、嘉麻市、朝倉市・筑前町・東峰村、那珂川市、宇美町）において、地域の女性を対象に「現状を分析し課題を抽出する力」、「調整力」、「情報発信力」など地域活動の実践力を高める連続講座「女性による元気な地域づくり応援講座」を企画・実施した。

【実施状況】

①実施団体数	8団体	〔前年度 6団体〕
②参加人数（塾生）	246人	〔前年度 158人〕
・七国女子（筑後市）		塾生 20名
・CORAL（小郡市）		塾生 28名
・すき suki おはなし会（太宰府市）		塾生 22名
・ふくつ男女共同参画協議会「綸りん」（福津市）		塾生 53名
・かま男女共同参画推進ネットワーク（嘉麻市）		塾生 32名
・NPO 法人住みよいあさくらをめざす風おこしの会 （朝倉市・筑前町・東峰村）		塾生 42名
・connect（那珂川市）		塾生 23名
・うみガールズ（宇美町）		塾生 26名

（3）福岡国際女性シンポジウム

グローバルな視点から、女性の活躍は社会の発展や成長に不可欠であるとの認識を広めるため、「福岡国際女性シンポジウム」を県との共催により開催した。

【実施状況】

①開催日	平成30年9月8日（土）	
②内 容	基調講演：「世界はなぜ、ジェンダー平等を目指しているのか？」 講師 大崎麻子さん（関西学院大学客員教授、公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン理事） パネルディスカッション テーマ：Cast Your Shell ～ 男女が共に活躍する社会へ～ （ジェンダーギャップ指数から考える女性の活躍推進）	
③参加人数	259人	〔前年度 276人〕

（4）福岡県内男女共同参画センター連携会議の運営・調整

県内男女共同参画センター間の情報交換会や研修会の実施など、「あすばる」を中心とするネットワークを構築し、また、11月に共同事業「DV防止キャンペーン」を行った。

（5）福岡県男女共同参画推進連絡会議（ふくおか みらいねっと）の支援

平成14年度に設立された「福岡県男女共同参画推進連絡会議（ふくおか みらいねっと）」の活動を支援した。

【実施状況】

・みらいねっとフォーラム2019		
①開催日	平成31年3月3日（日）	
②内 容	基調講演：「女性の貧困こそが『国難』」 講師 大沢真理さん（東京大学社会科学研究所教授）	
③参加人数	222人	〔前年度 214人〕

事業報告附属明細書

平成 30 年度事業報告においては、「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当するものはない。